

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年2月7日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年2月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【コンクリートモジュール組立作業における負傷者の発生について】 協力企業作業員が、乾式キャスク仮保管設備において、乾式キャスクを保管するためのコンクリートモジュール(※)の組立作業中に、コンクリートモジュールを接続する金属性のベースプレートを持ち上げる為に、ベースプレートを浮かせ、そのすき間に左手を入れたところ、ベースプレートを持っていた右手がすべり、ベースプレートと床の間に左手がはさまれ負傷。 救急医療室において、左手第三指挫創の疑いと診断され、処置を受けた後に、医療機関を受診。 医療機関にて、左中指挫創 末節骨骨折と診断。 今後、原因を調査し、再発防止対策を検討。</p> <p>※コンクリートモジュール:乾式キャスクを保管するためのコンクリート製の覆い</p>	GⅢ	2月3日